

北海道 標津でバラエティーに 富んだ体験をしよう。

2/15 ▶ 20

◆参加プログラム： 共立国際交流奨学財団
第109回研修会

◆研修期間： 2018年2月15日（木）～2月20日（火）

ホームステイ体験！
北海道・標津



◆参加者：5名

NGUYEN*THI KIEU TRINH
GERALDUS ARISTOPHANES
PHAN*THI NGOC HIEN
HUYNH KIEN LUAN
ARIFINADI PUTRAINA BIGWANTO



NGUYEN THI KIEU TRINHさん

標津町の特産はホタテ、鮭、牛乳です。色々な体験をして、とても楽しかったです。地元の人々は親切で、熱心に教えてくれました。今回、標津研修会を参加し、初めて標津町に来ました。体験活動が一番印象的だったのはゲレンデスキーです。大変で、怖かったのに、自分のチャレンジができました。後は雪が降っているけど、人々の日常生活はちょっと困るなと思ったが、みんな頑張っています。

標津町で美味しい料理をたくさん食べました。特に標津牛乳をおすすめです。とても美味しかったです。野付半島は凍った海の上を歩けるところと北海道でしか見られない流氷をおすすめです。機会があったら、ぜひ戻ります。

ホームステイへは2日間だけなのに、大変お世話になっており、心から本当にありがとうございます。一緒に楽しい時間を過ごしました。パパがカメラの使い方やTシャツのやり方などを教えてくれて、ママが美味しい料理を作ってくれて、みんな一緒に話して、食べて私はとっても嬉しくて、ありがたい気持ちを持っています。パパ、ママ、イチローくん、まなみちゃん、進次郎くんへいつも元気で、いい生活を上手くできますように！！！！ I LOVE SHIBETSU



PHAN THI NGOC HIENさん

今回の研修会は楽しかった思い出すことは多いです。

初めて北海道の標津町へ行くのはとても楽しみでした。初日は標津町の市長と挨拶して皆は自己紹介しました。

サーモン学科館行って見学した時にそこでサケと言う魚のことを紹介してもらいました。育成プロセスと漁獲活動と鮭の料理について教えてくれました。後は民宿へ行って、美味しいご飯を食べて、皆と話して、仲良くなりました。

芋餅を作る体験をしました。標津町と言う所はじゃがいもは有名な農産物と言われています。芋餅はじゃがいもから作られた餅です。ガイドさんが親切で、熱心で教えてもらいました。皆んな協力して行動して、いい体験と思います。いろいろなアイデアを出して可愛い芋餅を作りました。本当に楽しかったです。

北海道でしか見られない流水と、バードウォッチングクルーズに参加して、流水の上に色々な鳥を見られました。素晴らしい体験だと思います。

ホストファミリーに泊まる時間も楽しかったです。短いけど色々な思い出すことができました。皆と様々なことを話したり、子供達と遊んだり、市民の生活を教えてもらったりしました。そのうえ、印刷会社の仕事を紹介してくれて、自分で特別なTシャツ、コップ作れて、とても嬉しかった。今回の研修会は色々な面白い体験をしたのでとても満足でした。北海道の標津の自然は裕福で、人も優しく親切だと思います。時間があったらそこにもう一回行きます。



HUYNH KIEN LUANさん

標津町の生活について「除雪」を知りました。標津町の人々の朝は除雪からはじまるようです。深夜から明け方にかけて、道路には除雪車が入って作業することをよく見かけました。また、私にとってこの標津町の冬に修行ともいえる体験できました。なぜなら、朝早く起きて外に出て雪かきをするのです。自分で泊まりの周囲につもった雪をかかないといけませんでした。もし、毎日雪かきをしないといけないなら、雪かき作業で腰をいためてしまいそうですね。

海の上を歩ける絶景を紹介したい 海の上を歩けることは信じられませんでした。野付湾は、北海道東部の別海町にある海です。1月下旬～3月中旬の厳冬期には一面が結氷し、その上に雪が積もって一面の白い世界を作り出すのです。歩いていて、たくさんの野鳥が見られるし、テンションがとても上がりました。目も心も奪われるこの野付湾は、ぜひ一度体験してみたいです。

ホストファミリーと過ごした時間はとても楽しい時間でした。荒木さんのお宅にきたばかりのときは、緊張していましたが、一緒に話しているうちに緊張も取れて、楽しく話せるようになりました。そして、夕食はとてもすごくてとても美味しかったです。特に小豆飯は初めてだったので、とても美味しかったです。みんなが質問をしているときも熱心に聞いて、答えていたということがとても感謝します。また、近くのスーパーやスポーツ館に連れて行きました。

北海道、標津研修旅行のところに来て初めまして、除雪を体験したり、スキーもしたり、標津町に日常生活も知りました。また、戻りたいと思いました。

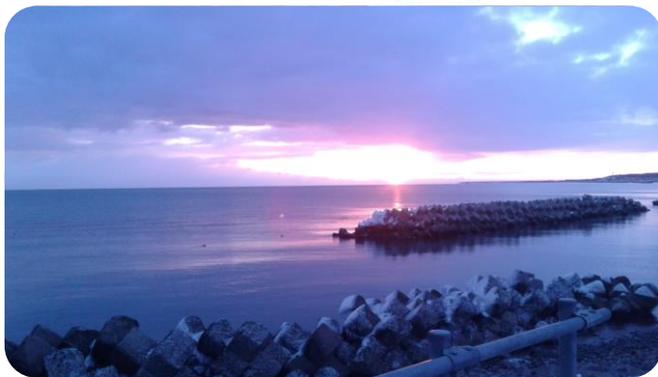


ARIFINADI PUTRAINA BIGWANTOさん

・ 標津町の文化・生活については、芋、餅の作り方を学びました。

研修旅行2日目に、私たちは朝9時ごろから芋餅作り体験を始めました。芋餅は、標津のソウルフードの一つです。簡単に説明すると芋餅は芋で作られたモチモチとした食感がする食べ物です。作り方は、全然難しくありません。ジャガイモとデンプンさえあれば、誰でも作れます。今回私たちが使ったのは、花標津という標津のジャガイモです。とても美味しかったので、機会があったら、また作ってみたいと思います。

・ 標津サーモン科学館、芋餅作り、雪遊び体験、スキー等々。標津町ではいろいろなものを見たり、実際に体験してみて、全部を紹介したいくらい面白かったです。その中でも私にとって一番感動をしたのは自然環境です。綺麗な空気、美しい海と山、魅力的な野生動物。何回見ても素晴らしいです。魚介と牛乳も新鮮でおいしくて超おすすめです。



GERALDUS ARISTOPHANESさん

・ 標津町の文化・生活について、サケを知りました。最初は北海道と言ったら、牛乳が有名だと思いましたが、標津に来て、サーモンも充実していて、やはり他のこともすごいなと思いました。標津サーモン科学館の見学の時、初めて本物のサーモンを見て、びっくりさせるくらい大きかったです。新しいことを勉強したと感じました。

・ 標津町は田舎ですが、田舎ならではの静かさと景色があるので、少し都会を離れて、ゆっくりしたい人には、おすすめです。私は写真が好きなので、標津町の雪の景色がすごくきれいで、いい写真が撮れると思っています。それとも、おいしくてフレッシュなサーモンが食べられますから、ぜひ食べてみてください。

